



清瀬の杜

令和4年7月号
令和4年7月1日
校長 佐藤 明子

<http://www.kiyose.ed.jp/kiyosetyuugakkou/index.html>



強いて勉める勉強から自ら学ぶ学習行動へ

校長 佐藤 明子

今年度最初の大きな学校行事である運動会が終わって1ヵ月が過ぎようとしています。晴天に恵まれ、生徒一人ひとりが全力を尽くし、学級の団結力も高まった素晴らしい運動会でした。当日は、多くのご家庭の方々が参観していただき、熱い応援をいただきました。改めて、保護者の皆様には準備段階から、細部にわたり、ご理解とご支援をいただきましたことに御礼申し上げます。ありがとうございました。

1学期もあと残すところ、3週間になり、先週は期末考査を実施しました。音楽、美術、保健体育、技術・家庭の実技4教科も含めた全教科の定期考査で、中間考査とは違う学習計画が必要だったと想像します。今週はテスト返却を行いました。教科担当の先生方がいつも話しているように、学習の成果である「正解数や得点」を確認していく以上に「なぜ」「どの段階で」という視点で、間違えた箇所の原因を正確に探ることが大切です。そして、同じミスを繰り返さないように類似問題も含めて今回のテストの学習内容を復習しておくこと、加えてテスト前だけでなく、日頃から継続して積み重ねる学習習慣をつけることが、結局のところ真の実力を蓄える近道のように感じます。

以前、家庭学習について取り上げた特集番組がありました。それは毎年、全国の小中学校を対象に実施する全国学力調査の結果が常に上位である秋田県の学校の取組でした。その学校の家庭学習のスタイルは、「教科の学習の宿題がないときは、毎日、ノートにびっしり2ページ書くこと」で、書く内容は、自分で選んで決めた課題であれば自由でよい、ということでした。「数学で学んだ一次方程式の計算練習をびっしり行う」「間違えやすい漢字を繰り返し練習する」「興味のある国について、歴史、人物、政治、経済など総合的にまとめていく」「自分で創作文を書き、英語に翻訳していく」…等々、多岐にわたった課題です。この取組を始めたところ、生徒はテスト前だけでなく、教科の宿題がない日も毎日、個人のテーマに沿って、欠かさずに家庭学習をするようになったそうです。

また、別の特集記事では、保護者の座談会形式の中で次のエピソードが掲載されていました。「『我が子に早く宿題をきなさい』と言っても勉強する様子が見られない。ある時、いつもの台詞を止めて『今日の予定は?』と聞くように変えた。すると我が子は、まず遊んで、次にお風呂で、そのあと宿題をすると答えた。『順番が違うでしょ』と言いたかったが、ある期間、予定を聞き続け、我が子のやる気を揺さぶることを繰り返したら、自分の行動を考えて、夕食後に宿題を自分から始める習慣がついた。」

古くから伝わるイギリスのことわざ「水辺の馬<You can take a horse to the water, but you can't make him drink.>」を思い出します。私たちは大人も、明確な目的があるときや自分が好きなことは、自然に行動することができます。時間が過ぎることを忘れるほど熱中してしまうこともあります。また与えられたテーマで留まらず、自分なりの工夫やオリジナリティーを創出することもあります。先述の2例をみたとき、家庭学習は強いられてやるのではなく、自発的に、自然に行動できるようになることが求められ、成果にもつながるように考えます。

昨年度から、国が求める中学校の学習内容-学習指導要領が新しくなり、本校でも「主体的な学び」に向かい、様々な学習の工夫を実践しています。総合的な学習の時間に探究的な学習になるよう、自分でテーマを決めまとめて発表したり、教科の学習でも、タブレット端末を使った話し合い活動や生徒同士で考えや作品を相互評価したりする活動などを積極的に取り組んでいます。その背景は、清瀬中学校の生徒たちには、自ら進んで学ぶ学習力を高めてほしい=自ら課題を見つけ、それを追究する。そして自分から考え、判断し、表現する力をつけてほしい=という願いからです。

3週間後には、約40日の休業を迎えます。得意なことを伸ばす、苦手なことを克服する、これまでやってこなかった学習を手掛けるよい時機です。…今から計画し、一日一日を有意義にしていく準備をしてほしいと願っています。

◆◆◆ 7月の生活目標 ◆◆◆

1学期の仕上げをし、夏休みの計画を立て有意義に… 健全に過ごそう!

7・8月の主な予定

日	曜	主な行事等	SC
7/1	金	高校の先生の話聞く会(3年)	○
2	土		
3	日		
4	月		
5	火	PTA 評議委員会	
6	水		
7	木	生徒集会、赤ちゃんのカプロジェクト(3年)	○
8	金	「留学生が先生!」出前授業(2年)	○
9	土		
10	日		
11	月	校歌発表会(1年)、生徒会募金活動始(~7/15)	
12	火	避難訓練	
13	水		
14	木		○
15	金	進路説明会(全学年)、修学旅行説明会(3年)、特別支援教育説明会(1,2年)、石田波郷俳句教室(3年) 見学体験日(1組)、生徒会募金活動終	○
16	土		
17	日		
18	月(祝)	海の日	
19	火	救急救命講座(3年)、美化デー	
20	水	1学期終業式、安全指導日	
21	木	夏季休業始(~8/30)、三者面談始(~7/27)	
22	金	三者面談	
23	土		
24	日		
25	月	三者面談	
26	火	三者面談	
27	水	三者面談終	
8/30	火	夏季休業終	
31	水	2学期始業式、II期時間割始、命の週間始(~9/6)	

※SC—スクールカウンセラー来校日

- * 今後、感染状況等により、予定が変更することがあります。変更した際は、お知らせします。
- * 学年や学級による行事等の詳細については、各担当からのお知らせにてご確認ください。

祝 都大会出場 バレーボール男子 ラグビーフットボール



5月22日(日)に行われた「東京都中学校春季ラグビーフットボール大会決勝トーナメント」に本校2年生男子生徒が出場し第7位になりました。

6月26日(日)に行われた「第11ブロックバレーボール大会」において見事に勝利し、本校男子バレーボール部が都大会への出場権を獲得しました。夏季大会での活躍を期待しています。



清瀬中学校のSDGsアクション

2階廊下には、「食育コーナー」があります。提供される給食の食材に含まれる栄養素や、季節に応じた食文化のよさを、情報発信しています。また、地元野菜の紹介もしています。給食は栄養のバランスがとれた質の高い食事です。残さずいただきます。



6月は不審者対応の避難訓練を実施しました。本校は生活安全・交通安全・災害安全の3領域について、毎月必ず、応急・緊急的な避難訓練と教科の安全学習を関連させ学習しています。安全を脅かす事案はいつでも起こり得ます。自ら危険を予測し、安全な行動ができるようになると同時に、防災・減災に向けて行動できるようにしましょう。



◆◆◆ 7月の学校公開の予定 ◆◆◆

- ◆ 「留学生が先生!」出前授業(2年保護者対象)—8日(金)6校時 14:35~ 各学級教室にて
- ◆ 石田波郷俳句教室(3年保護者対象)—15日(金)3校時 10:50~ 体育館にて
- ◆ 救命救急講座(3年保護者対象)—19日(月)2・3校時 9:50~ 体育館にて
 - * 感染症対策のため、参観は当該学年の保護者を対象に、各ご家庭1名までとして、実施します。
 - * 教室での授業につきましては、廊下からの参観になります。
 - * 来校時は、安全管理のため、「マスクの着用」「名札の着用」をお願いします。
 - * 上履きおよび靴入れをご持参ください。
 - * 各会場に受付を設置しますので、来校された際には、ご記入の協力をお願いします。
 - * ご不明な点につきましては、お手数ですが、副校長 森元(042-493-6311)までお電話にて、ご連絡ください。

